

一般社団法人 広島県中小企業家同友会 尾道支部 会報誌

【尾道支部 2024 年度スローガン】 同友会を活用し、新たな未来を築こう！～すべては自社のために～



【新会員紹介】
家族に誇れる仕事のかたち。

代表
島ライダー
若松悠也氏



尾道stay源
-MINAMOTO-

宿泊×レンタルバイク
HOSTEL & RENTAL MOTORCYCLE



今月の見どころ

6月支部例会は「仲間づくり」をテーマに開催しました。報告者は(株)コアブリッジ代表取締役社長の坂口氏。設立の経緯、突然の社長就任。会長の遺言通り同友会に入会。入会後は経営指針を成文化します。企業に経営理念があり(経営労働)、そこで初めて共鳴してくれる仲間が集まっていた事(組織)を他支部との活動を通じて知り、仲間づくりの真の意義に気づけた自身の成長だった事を体験報告されました。大人になってからも親友と呼べるような仲間が出来る会がこの尾道支部であり、同友会。心震える報告でかつ、数字も公開した同友会らしい体験報告になりました。

INDEX

- P2,3……支部例会
- P4………新会員紹介
- P5………青年部会例会、女性部例会、
第27回女性経営者全国交流会 in 大阪
- P6………支部理事会報告
- P7………行事案内

尾道支部 6月例会

同友会活動で笑顔が生まれた！！～仲間づくり活動が自身の成長～

報告者 (株) コアブリッジ 代表取締役社長 坂口 公彦 氏

■日程：2024年6月20日（木）19:00～21:00 ■会場：たまがんぞう

令和6年度支部総会が終わり、立石新支部長新体制になって第一回目の支部例会、6月例会が「たまがんぞう」さんで開催されました。

「仲間づくり例会」という事で例会自体がたまがんぞうでの開催、通常の例会とは一風変わった例会となりました。

発表者は支部理事の(株)コアブリッジ代表坂口さん。発表は会社の立ち上げから今に至るまでと、その間同友会の学びを経営に生かしてきたこと。またその中で出会った色々な方々とのエピソード、そういった実体験に基づく同友会の活用法であり、入会して間もない会員さんへのアドバイスの内容となりました。

グループ討論のテーマも「あなたはどんな仲間が欲しいですか？」

◎なぜ仲間を作りたいのか？

◎仲間を作ることで何をしたいのか？

◎仲間を作ることでどうなるのか？

というテーマで、テーマの通り仲間を作るところにフォーカスして各テーブル熱い議論が交わされていました。

グループ討論の後は、移動なしのその場で二次会となりました。テーブルもバランスよくシャッフルされて、時を忘れて経営談議に花を咲かせていました。



【以下、坂口氏の報告要約】

共同創業者である角さんとの別れ。共同創業後半年でがんの余命宣告を受ける。生前の誓い、今後経営をしていく中で、中小企業家同友会への入会を強く勧められる（角さんは中小企業家同友会の存在を知っておられた）。

同友会に入会後、経営指針の存在を知り経営指針塾へ参加する。指針書を作成するうちに経営者としての自覚が芽生え始め、会長との会話が蘇る。

経営指針塾で初代指針オブザイヤーを受賞。できた指針書を社内で発表すると、奥様の目から涙がこぼれる。社内がひとつになった瞬間。現在は指針更新6期目。飛谷専務がかみ砕いて社員へ伝えるための手段、資金繰りも隠さず全員に知らせる。すると会社経営がスタッフ全員で自分事になる。

今では専務が中心となり、社員全員で更新されている。

指針書発表後の数値の変化は割愛。事業セグメントの変化も変化していく。新事業への参入、より粗利の取れる分野へシフトして粗利率の大幅改善という数値で現れてきている。

同友会の組織委員長を受けてから。組織委員会とは組織構築を学ぶ会で、自社であればいい会社にいい仲間、本気の仲間が集まる仕組みづくり。すなわち増と強とは会社と同じ本気で地震や自社をよくしたい人たちの腹を割った集合体であることに気づく。さらに、県の組織委員会に参加することで沢山の学びと親友が出来た。そのような体験から今回の仲間づくり例会の企画を思いついた。自分はどんな仲間が欲しいのか。藁をも掴む想い、入会直後に決算書を見てもらい、アドバイスをくれた仲間もいた。

尾道支部らしい雰囲気、集中力とは？オールブラックスの練習風景を見た。県の組織委員会と同じく短時間集中の会議。さっと終わって懇親会で意見交換に時間を掛ける。大人になって親友ができるという事は素晴らしい事。

みなさんも、この同友会でぜひ親友を見つけて自社をよくしていきましょう。坂口さん、組織総務委員長の九十九さん（株）九十九塗装店 社長）、メンバーのみなさんお疲れさまでした。有難うございました。

尾道観光土産品（協組） 杉原 大路

例会報告者への感想、フィードバック

6月尾道支部例会の参加者は32名でした。そのうち、27名の方から回答をいただきました！ご協力、ありがとうございました。

- 坂口さんの発表は元気をもらえます。
- 良かった
- 熱い報告で良かったとおもいます！
- 報告者です！報告して自身良かったです
- 久しぶりの例会良かったです！
- 発表内容とグループ討論テーマが繋がらず苦労した。
- 分かりやすく良かったです。
- 話の運びが上手で、またお涙ありの内容でとても話が理解できた。
- 坂口さんらしい熱量のこもった例会でした。仲間の定義や同友会の活用方法を補足していただけだったので、学びになった会員さんが多かったのではないかと
思います。
- 分かりやすく、勉強になった。
- 坂口さんの報告、どんどんよくなっています。同友会の学びを自社に落とし込んで素晴らしい。
- 「頼まれ事は試し事」と言う言葉が刺さりました。自社でも良い仲間が出来るようにして行きたいです。
- 坂口さんの会社に対する、社員さんに対する熱い思いが伝わりました！！
- 社長は偉いのではなく、同志という言葉がとても印象に残りました。ありがとうございました。
- 坂口さんの事業のスタートが先代の想いを受け継いだ歴史を知ってとても勉強になりました。ありがとうございました。
- 社員同伴で発表ありがとうございました。同じ方向に向いているのと、右腕左腕になってくれている社員がいて素晴らしいと感じました。
- おつかれさまでした。また、また一年後の変化を知りたいです。
- 人生を包み隠さず話せるのはかっこいいと思った
- 素晴らしい体験報告をありがとうございました。仲間づくりの大切さや例会や同友会活動参加大切さをとても感じました。
- 坂口さんの思いが社員さんへダイレクトに伝わっていて素晴らしいと思いました
- 坂口さんの原点が分かる内容で良かったです。僕も大好きな人が突然亡くなる経験があるので凄く共感しました。今期？前期？か分かりませんが、令和
五年度も数字があると、より同友会活動が活かされている感じが出るかと思いました。
- 本日の報告を聞いて、改めて素直さの大切さと本音で言い合える仲間の大切さを学びました。ありがとうございます！社内でも配慮はしながらも遠慮な
く議論をぶつけ合い、より良い会社作りを行って参ります。
- もう少し 突っ込んだ話が聞きたかった
- 自分が今行っていることに対しての再確認が出来ました。どんな仲間を作りたいのか。自分は仲間を作ってどうしたいのか。などもう一度再確認出来て
良かったです。
- 熱い物を感じていましたが今日少し分かりました、ありがとうございました。
- 例会テーマに沿った良い素晴らしい内容でしたです！
- ありがとうございました。同友会。同じ目的を仲間、親友
- 素晴らしいご報告ありがとうございました

家族に誇れる仕事のかたち。

島ライダー 代表 若松 悠也 氏



自己紹介をお願いします。

1994年6月9日生まれ、30歳。因島で生まれ育ち、小学校も因島で過ごしました。中学・高校は福山市の近畿大学附属にバスで通学し、大学は近畿大学の農学部水産学科に進学。大学卒業後はNTT西日本でSEとして勤務し、社会人4年目で結婚しました。

子供が生まれたことで、家族との時間が十分に取れず、子供のやりたいことをサポートできないと感じ、仕事の見直しを考えました。また、生まれ故郷のしまなみ海道を良くしたいという思いと、バイクレンタル業の可能性を見出し、開業を決意しました。

業務内容を教えてください。

しまなみ海道でバイクレンタル事業と宿泊施設の運営を行っています。レンタルバイクは新尾道、向島、因島、生口島、今治の5か所に拠点を設け、バイク旅の自由度を高めています。また、尾道観光だけで帰ってしまう観光客をしまなみ海道に送り出すことを目的に宿泊施設を運営しています。無人レンタルの仕組みとモビリティを活用した観光コンテンツを全国に発信するため、フランチャイズ展開も予定しており、直近では熱海に出店します。

仕事のこだわりを教えてください。

無人・省人化の仕組み作りとブランディングが島ライダーの強みです。無人の中でも人の温かみを感じられるサービス提供にこだわり、お客様の要望を形にした細かな配慮を各所に施しています。

最後に、夢を聞かせてください。

家族と日本一周の旅に出るという夢を持っています。そのためにマイクロバスを購入しました。島ライダーのフランチャイズ立ち上げを全国で行いつつ、日本一周を実現させたいと考えています。仕事とプライベートを両立させながら、島ライダーを圧倒的なスピードで成長させていきたいと考えています。



ありがとうございました。(文/畑、写真/上田)

青年部会

6月例会 ひとつなぎの大秘宝はどのグループに！！??

■とき：2024年6月15日（土） ■会場：尾道マリン・ユース・センター

6月15日（土）尾道マリン・ユース・センターにて6月懇親例会が開催され、カヤック、ビーチフラッグといったマリンスポーツやカレー、BBQなどを行い、会員内で懇親を深めました。普段とは違う例会運営で大磯副部会長をはじめ担当班は天候の関係もあり準備が非常に大変でしたが、無事天気も持ち直し、予定通り開催することができました。

いつもと違うロケーションで皆さんの違った一面が見えたり、最後の火を囲んでのグループ討論では、普段の例会よりも自己開示が増えて非常に熱く有意義な時間になりました。今期のスローガンである「楽しく、仲間のことを知ろう！」を達成するための確かなきっかけになったと思います。まず相手のこと、そして自分のことを知ってもらってから目指すべきところへ進んでいくことが大事で、この一年間でしっかりと仲間のことを知ってから、中期スローガンの「踏み出そう、仲間と共に頂へ」の達成に向かっていきたいと思っています。今回例会開催にあたり御協力いただいた皆様ありがとうございました！！

(株) 不二製作所 廣角 知彦



女性部会

6月例会 クレームの対応・基礎1

■とき：2024年6月26日（木） ■会場：おのみち河野屋
■講師：山陽工業(株) ホテル事業部 接遇課長/尾道第一ホテル サブマネージャー 岸上 美紀氏

お客様や取引先からクレームを頂くことがあります。イメージを損なうことなく、社員のモチベーションを下げることなく最善の対応をするにはどうしたらよいか、尾道国際ホテルマネージャーの岸上様を講師にお招きして勉強会を開催いたしました。

今回は事前に参加企業からアンケートを取り実際に経験したクレーム案件を持ち寄りしました。「新人スタッフが対応しても解決しなかった案件も責任者が対応すると相手が納得することがあります」最初から上手にできる人はいません。クレーム対応は経験を積むことが大切です。各自が商品知識を高めることや、クレームマニュアルや指導トレーニングを行うことも大切です。最初はまずお客様にお詫びの気持ちを伝えましょう。クレームの原因がわからないため、必要以上に非を認めるのではなく、不便をかけたことに対して謝罪するようにします。相手の気持ちを汲み取ること、相手の背景を汲み取ることも必要になります。良い意味でクレームは気にかけてくれている場合もあります。会社やお店のファンとしての意見を教えてくれる場合もあります。言いやすい雰囲気も必要です。傾聴力を高めましょう。「ご意見を真摯に受け止め、改善に努めます。どうもありがとうございました」と結べるように努めましょう。同じクレームを何度も受けるようではお客様が離れて行ってしまいます。これは最悪です。クレームを受けたら、同じミスを繰り返さないように社内でも共有する体制が必要です。報告・連絡・相談が大切です。必要以上に謝罪を要求する人もいますので、クレマーに対する線引きをしましょう。お客様の生の声に誠実に対応することは、顧客満足の上につながります。クレームは仕方なく生まれます。なかったことにはならないので対応力やスキル、事前の危機管理を身に付けたいと思いました。

(有) 理興/NPO 法人いきいきサポートのあ 杉原 智美



第27回女性経営者全国交流会 in 大阪

一人ひとりが輝く未来～大阪から始まる新たな History～

■とき：2024年6月13日（木）～14日（金） ■会場：スイスホテル南海大阪

6月13日・14日、第27回女性経営者全国交流会 in 大阪に参加しました。13日は11の分科会に分かれ、それぞれの発表を聞きました。今回の分科会の報告者は11人全員が女性ということで女性の力強さ、勢いを感じた分科会でした。

グループ討論は、初めて会う方々ということでもドキドキしていましたが皆さんとても気さくに、ざっくばらんに話をしあい、色んな考え、思いを聞くことができました。最後には、グループの中の方の会社の悩みについての話になり、いろんな角度からの見解を聞き、自分の考えとは違う考えがあるということに気づかされる良い学びになりました。分科会後の懇親会では、高校生のダンスや河内音頭など大阪のにぎやかな雰囲気を感じとても楽しく過ごしました。

14日の記念公演は認定NPO法人Homedoor理事長の川口加奈氏の講演でした。川口氏は14歳の時ホームレスという存在を知り、知ったからには何かしたい、何ができるかを考え、通っていた中学校の全校集会でホームレスについて話をし、新聞を作り配るなどの活動、炊き出しのボランティアに参加、また、ボランティアに友達を巻き込むなど、行動力に驚かされました。19歳でHomedoorを設立し、ホームレスの方に働いてもらえるようシェアサイクルの事業等で生活困窮者から4000人以上に就労支援や生活支援を提供しました。行動力も驚きましたがホームレスという存在に気づいたとき、気づいただけで終わらせない、自分にできることを行動してみるという言葉に考えさせられました。また、最後のまとめの中で、見本になる経営者を見つけるという言葉がとても印象的でした。同友会ではたくさんの方の先輩がいます。もうたくさんの方の見本になる方々がいます。その方たちを見本にするには相談したりと日々勉強しています。自分もいつか見本になれる経営者になれるといいなと思わせられた二日間でした。



NPO 法人工房おのみち帆布 島田 美鈴

7月支部理事会報告

とき：2024年7月1日（月）19:00～
ところ：Zoom 議長：花本副支部長

文責 事務局 井谷

※7月支部理事会は前日から続く大雨の影響を考慮し、集合から、オンラインに変更して開催されました。

■ 開会挨拶（岩田副支部長）

※岩田副支部長より、開会挨拶がありました。内容は省略します。

■ 確認・報告事項

※今後の支部例会の準備状況について報告しました。

※今後の支部例会について。※会場が市役所の場合を想定し今後に向けて、市役所で開催するにあたり、開始時刻のアンケート（18:45 or 18:30）を作成することになりました。7月支部例会のアンケート項目に追加することになりました。

※8月支部例会について。18:45 開会が了解されました。

■ 県理事会の報告（事務局）

※報告のポイントは以下。詳細は省略。詳しくは事務局にお尋ねください。

・承認事項

規程、細則など

※県総会議案書 巻末をp95-p117を参照

「総務規程」「会員及び会費等に関する規定」「定時総会運営規程」

「支部運営規程」「組織体制に関する規定」「積立金細則」

「大災害時対応および、会員企業への災害見舞基準」

「ハラスメント撲滅宣言」

委員の嘱託について

・討議事項「われわれ県理事は、何をめざすのか」

■ その他

※委員会所属アンケートの確認（九十九組織総務委員長）

・各委員会から未回答の方へのお声がけをお願いします。

※経営フォーラム2024担当分科会の準備状況について（小坪副支部長）

・7/12（金）11WILL 安達氏訪問企画

※財政部の報告（岩田副支部長）

・広島同友会は、24年度、任意団体から一般社団法人化されました。

・法人化後の対応として、地区会の通帳について金融機関と相談しています。

・その次の対応は、部会の会計です。6月の財政部はこのことについて情報交換が行われました。

・尾道支部の部会では、きっちり会計報告をしています。引き続きの対応をお願いします。

■ 委員会・部会の報告

※各委員会・部会より報告がありました。

※総会議案検討委員会から議案書の最終確認があり、承認されました。

※2024年度第1回経営解題と政策要望アンケートへの回答協力をお願いが、池田政策環境委員長と立石支部長からありました。

■ 増強の情報交換（正副・委員長・部会長）

※各委員会・部会より、入会候補者や退会希望者の情報を共有しました。

※入会半年程度の方の活動状況について報告があり支部理事会で共有しました。

■ 承認事項

今年度目標会員数

現在会員数

130名

年度末まで

123名

【入退会のお知らせ】

1. 入退会の承認（九十九組織総務委員長）

入会希望者0名

退会希望者0名

※2024年7月1日現在 会員数は123名です。

■ 閉会挨拶（浮田理事）

※内容は省略します。

■ 次回の理事会

8月7日（水）19:00～ 会場：工房おのみち帆布

組織総務委員会 尾道支部 × 三原支部合同例会

- 日時：8月29日(木)
- 会場：三原 国際 ホテル
- 内容：仲間づくり例会
- 報告者：(株)山本屋 山本 浩矢 氏・三平商事(有) 林 大作 氏

経営労働委員会

- 日時：8月1日(木) & 23日(金)
- 会場：Zoom
- 内容：東部エリアの経営基礎講座

政策環境委員会

- 日時：8月日
- 会場：
- 内容：他支部の勉強会に参加

女性部会

- 日時：8月日()
- 会場：
- 内容：
- 講師：

広報委員会

- 日時：8月19日(月)
- 会場：
- 内容：でべらミーティング

求人社員教育委員会

- 日時：8月8日(木)
- 会場：
- 内容：企画・運営会議

青年部会 7月例会

- 日時：8月22日(木)
- 会場：尾道 市役所 多目的 スペース
- 報告者：(同 Katawara 代表社員 茅本 高志 氏
- 内容：支部例会の企画運営

支部理事会

- 日時：8月7日(水) 19:00
- 会場：工房 おのみち 帆布

8月支部例会

「経営指針の活かし方」

- 日時：8月22日(木) 18:40~20:55
- 会場：尾道 市役所 多目的 スペース
- 報告者：(同 Katawara 代表社員 茅本 高志 氏

スケジュール

2024年8月						2024年9月					
1	7	8	19	22	23	29	4	5	17	24	27
経営労働委員会(東部エリアの経営基礎講座)	支部理事会	求人・社員教育委員会	広報委員会	支部例会	経営労働委員会(東部エリアの経営基礎講座)	尾道×三原合同例会	支部理事会	経営労働委員会(東部エリアの経営基礎講座)	広報委員会	青年部会	経営労働委員会(東部エリアの経営基礎講座)

参加できる行事のご案内

※参加を希望される方は、事務局までご連絡ください。ご案内いたします。

第52回 青年経営者全国交流会 in 宮崎 われわれ青年経営者で次代に誇れる豊かな世界を創ろう！

集え！変革者～日本のひなたから照らす未来～

■開催概要■

開催日：2024年9月19日(木)・20日(金)

メイン会場 / : フェニックス・シーガイア・リゾート

〒880-8845

宮崎市山崎町浜山 415 番地 97 TEL.0985-21-1111

分科会会場：シーガイアコンベンションセンターサミット

シェラトン・グランデ・オーシャンリゾートホテル

コテージヒムカ、宮崎市民プラザ

ニューウェルシティ宮崎、KITEN ビル

主催：中小企業家同友会全国協議会

設営：宮崎県中小企業家同友会

【大会スケジュール】

9月19日(木)

10:00 第20分科会 シーガイア集合

11:00 第20分科会 宮崎空港集合

12:00 受付開始(各会場)

13:00 開会・各会場で分科会

18:00 分科会終了 ※懇親会参加の方は移動

19:00 懇親会開始

21:00 懇親会終了

9月20日(金)

8:30 開場・物産展(シーガイアコンベンションセンター)

9:30 全体会開会式

歓迎のあいさつ、主催者あいさつ、来賓あいさつ、分科会報告

10:00 記念公園

12:00 バトンリレー、まとめ、閉会あいさつ

12:30 閉会・物産展

【会場案内】

①シーガイアコンベンションセンターサミット：分科会・懇親会・全体会

②シェラトン・グランデ・オーシャンリゾートホテル：分科会

③コテージヒムカ：分科会

④宮崎市民プラザ：分科会

⑤ニューウェルシティ宮崎：分科会

⑥KITENビル：分科会

【会費】

懇親会あり(定員1300名)・・・25,000円(宿泊・交通費別)

懇親会なし・・・・・・・・・・13,000円(宿泊・交通費別)

オンライン参加(第1、第19分科会)・9,000円(宮崎県外の方のみ)

※消費税法基本通達5-5-7に該当する共同行事のため課税仕入れに
入れないようにお願いします。

※8月31日(土)以降のキャンセルは、会費を全額で負担いただきます。

【申込締切】

2024年8月30日(金)

【公式ホームページ】

<https://miyazaki.doyu.jp/seizenkou2024/>

一般社団法人

広島県中小企業家同友会尾道支部 発行

事務局：〒720-0066 福山市三之丸8-16 福山ニューキャッスルホテル B1F

T E L : 084-923-0286

F A X : 084-923-0284

e-mail : fukuyama@hiroshima.doyu.jp

【発行責任者】立石 良典

【広報委員長】高垣 将一



支部例会のチェックや
参加可否のご連絡は
e-doyuのスマホ版が便利!



QRコードから簡単ログイン!